

暑 中お見舞い申し上げます

今年の梅雨は過去最速の 6 月 27 日に開けました。これは平年より 22 日も早いといわれ、連日の猛暑による熱中症や稲をはじめとする農作物の生育不良が心配されるところです。

昨年度末の 3 月 21 日～22 日、数年ぶりにどんどん周辺の本格的な植木の剪定を行いました。「塩瀬花木振興会」の皆さん延べ 12 名の方の精力的な作業により周辺一帯が清々しい環境となりました。有難うございました。



春：大イチョウ剪定 3/31

剪定作業の合間に振興会の立川代表から校庭周辺の植木に係る四方山話を伺いました。それによると、グラウンド脇の桜の大木は立川代表（昭和 43 年 3 月卒）の学年が卒業記念樹として植栽した桜の木の内的一本だそうです。それからすると、樹齢は凡そ 60 年の“還暦”だと推察されます。

本郷小学校閉校（平成 15 年 3 月）から 22 年が経過しましたが、校庭周辺の木々は今も歴史を見守り続けています。



夏：大イチョウ芽吹 6/26



本郷地区の人口と世帯数

令和7年4月1日現在



行政区	福社区	人口				世帯数			
		R5	R6	R7	前年比	R5	R6	R7	前年比
矢賀上	6	19	19	18	-1	10	11	11	0
矢賀下	6	29	29	27	-2	15	14	13	-1
高浜	7	62	58	58	0	24	22	22	0
鉄井	7	5	4	4	0	3	2	2	0
橋上	7	32	31	30	-1	15	13	12	-1
上河内	7	61	58	57	-1	25	24	24	0
砂金(砂田・金屋)	7・8	72	70	66	-4	25	25	24	-1
増屋	8	24	23	23	0	12	12	12	0
広森	8	38	36	31	-5	18	17	16	-1
有藤	9	58	58	56	-2	19	20	20	0
小谷	9	38	37	35	-2	20	19	18	-1
引地	9	57	56	56	0	22	24	22	-2
中原	9	27	27	26	-1	9	10	11	+1
道円田	10	19	20	18	-2	8	8	8	0
塩瀬下	10	68	68	64	-4	26	26	25	-1
塩瀬日南上	10	28	29	29	0	12	12	13	+1
亀谷	10	46	46	44	-2	22	23	21	-2
計		683	669	642	-27	285	282	274	-8

令和7年度 通常総会

本郷地域づくり協議会通常総会は、去る5月15日(木)に通常開催致しました。全理事・役員34名の内27名の参加(委任状12名)を得て、各議案とも賛成多数で可決承認されました。各種活動の実施については、社会情勢等に注視しつつ役員会で協議の上進めて参ります。

令和6年度 一般会計収支決算報告書(通常活動関係)

【収入の部】(単位：円)

区 分	決算額	摘 要
補 助 金	1,333,900	市地域運営一括交付金 1,282,000
		敬老事業 51,900
受 託 費	729,760	市道・林道維持管理作業報償費
雑 入	60	貯金利息
借 入 金	200,000	特別基金会計から
繰 越 金	525,257	前年度繰越金
合 計	2,788,977	

昨年度までの交付金と他の助成金が統合再編され増額しました。*前年 507,500 円

昨年度の 228,000 円から減額されました。

大型事業「グラウンド整備事業」の実施に伴う経費補填を行いました。令和7年度に戻入予定です。

【支出の部】(単位：円)

区 分	決算額	摘 要
福祉区補助金	150,000	5 福祉区×30,000
受 託 事 業 費	729,760	市道・林道維持管理作業報償費
一 般 事 業	1,152,730	グラウンド整備事業 968,000
		本郷 GG 大会 11,730
		敬老事業 173,000
事 務 費	36,486	インク、コピー用紙等
通 信 費	2,813	切手、はがき代等
報 償 慰 労 金	169,000	会長、事務局長、会計 60,000
		役員会費用弁償 72,000
		除雪作業実費弁償 37,000
会 議 費	31,471	飲料代等
備 品 費	23,682	ガソリン携行缶他
分 担 金	229,000	町地域運営協議会
雑 支 出	48,587	御花・御礼、ガソリン代等
修 繕 費	45,232	会議机・椅子等
合 計	2,618,761	

作業希望は計 13 集落でした。令和7年度の林道維持管理作業は行いません。

「敬老事業」については一堂に会しての会は実施せず、170 名の対象者へ記念品を配付させて頂きました。(R5 年度は 177 名)
※対象者は年度中に 75 歳以上の方です。

昨年度までの負担金と他の助成金等が統合再編され増額しました。*前年 50,000 円

収入合計:2,788,977 円 — 支出合計:2,618,761 円＝繰越金:170,216 円

“市道維持管理”受託事業 …市道の 83%を受託

本郷地域づくり協議会では、安芸高田市から「市道の維持管理作業」を受託し「報償費」を受領しています。令和6年度の実施状況は次表の通りでした。

全集落数	受託集落数	全路線数	受託路線数	受託路線距離
17	13	60	49	★約 38km

※「報償費」の 60 路線の内 5 路線は横田地区との重複路線です。

人口減と高齢化が進む中ではありますが、地域の環境整備について“自分たちにできることは自分たちで行う”。このことは“自治”の根本精神と言え、大切にしたいところです。



■令和6年度「どんどん」維持管理会計収支決算報告書(施設維持管理関係)

【収入の部】(単位:円)

区 分	決算額	摘 要
委 託 料	479,000	安芸高田市との管理委託契約による
使 用 料	131,000	「どんどん」使用料(屋内)
雑 入 金	63	貯金利息
繰 越 金	396,778	前年度から
合 計	1,006,841	

【支出の部】(単位:円)

区 分	決算額	摘 要
光 熱 費	409,382	「どんどん」施設 他
役 務 費	11,586	NHK 受信料
環境・衛生費	64,603	浄化槽使用料, し尿汲取り, 除草他
簡易水道料	14,784	水道料
修 繕 費	69,520	緞帳修理
委託管理料	50,000	鍵及び施設の管理
通 信 費	6,600	お助けフォン12ヶ月分
合 計	626,475	

「どんどん」利用状況

【日数】…延べ290日
【人数】…延べ4,719人

※屋内施設
…延べ59日, 1,324人
※グラウンド
…延べ231日, 3,395人

神楽や盆踊りでの使用も含め屋内利用が増加傾向にあります。
R4: 387人 ➡ R5: 1,585人
➡ R6: 1,324人

グラウンド脇の「簡易トイレ」は利用の見込みがないため撤去致しました。

収入合計:1,006,841円 — 支出合計:626,475円＝繰越金:380,366円
★特別基金会計 … 環境整備(植木剪定)費 440,000円を特別支出しております。

■役員体制



令和7年度の役員に一部変更がありましたのでお知らせします。

役 員

- 会 長 聖川 光昭
- 副 会 長 佐々木 良三 岩村 好治 埤 真二
- 理 事 戸田 邦昭 佐々木 輝義
- 監 事 中尾 圭介
- 事務局長 津田 泰成 ●会 計 佐々木 高美

副会長及び理事は、各福社区代表理事が充てられています。
毎月一回役員会を開催し会運営について協議します。
幹事は1名欠員となっています。

福社区理事

- ⑥福社区 ★岩村 好治 聖川 学 田中博文
- ⑦福社区 ★戸田 邦昭 砂田 朋彦 石川 啓介
- ⑧福社区 ★埤 真二 聖川 光昭 八重尾 哉
- ⑨福社区 ★佐々木 輝義 師岡 邦佳 栗原 武史 津田 泰成
- ⑩福社区 ★佐々木 良三 日野 勝利 ☆は代表理事

理事は各集落(コミュニティ)の代表が就任しています。
福社区によって状況は少しずつ異なっています。
★は福社区の代表です。

団体等理事

- 老 人 ク ラ ブ 日野原穂澄 加藤 學 室坂 孝夫 立川 隆弘
- 女 性 代 表 室坂 初美 津田 武子 織田 安子 立川 真規
- 民生児童委員 佐々木 良三 政池 純子 佐々木 高美 佐々木 孝子
- スポーツ推進員 佐々木 克春
- 消 防 団 菅原 真二 西本 英二 八重尾 哉 津田 琢也 佐々木 英教
- 神 楽 団 河野 達也 岡田 裕記 中尾 圭介 奥原 祐一郎
- はやし田保存会 聖川 光昭 師岡 早苗 ●獅子舞保存会 … 中尾 圭介

ニュース&お知らせ

■資源ゴミ回収ステーション 稼働中!

皆さん既にご承知の通り、令和6年4月から美土里支所前に町内統一「古紙の資源回収ステーション」が設置され、多くの皆さんが資源を持ち込んでおられます。

美土里町地域運営協議会が運営するこの取組によって、昨年度は115,955円の収益が上がったそうです。この収益金の一部は地域活動交付金として町内

4つの振興会へ均等配分されました。不要なごみ資源がリサイクルされるとともに、その収益が地域活動の資金につながるというとても有効な取組となっています。多くの皆様のステーション活用へのご協力をお願い致します。***美土里町地域運営協議会…町内4「振興会」を中心とする連合組織**



美土里支所前のステーション



資源ゴミ回収とは..



ごみ減量化対策助成金

今、防犯灯について考える

本郷地区各所には、夜の防犯対策を目的に「防犯灯」が設置されている集落があります。この防犯灯は、旧美土里町の時代に設置されたものですが、今から10～15年ほど前に安芸高田市の補助事業によって蛍光灯からLED灯に交換されて現在に至っています。(地区によって状況は異なります。)

この防犯灯の電気代は各集落が定額(1月189円/1灯…公衆街路灯A)を支払って維持されています。(LED灯が点灯していなくても料金は発生します。)

そのような中、経年の劣化により夜になっても“LED灯が点灯しない”、“木柱の根元が腐食して危険”等の話を聞くことがあります。

地域の安全・安心のために夜道を照らす…そんな役割を果たす防犯灯ではありますが、維持管理には応分の対応が必要となります。

今…これから…。改めて防犯灯のことについて考えてみたいものです。

【参考】*いずれの担当課も「市役所危機管理課」

●柱を交換したい→「防犯灯設置事業」(右QRコード参照)

→木柱の場合は、旧有線柱であることも考えられます。

●LED灯点検・交換したい→市役所危機管理課へ相談(補助対象外)

→工事は指定の電気工事店となります。



電柱のLED防犯灯



防犯灯設置事業